

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
〒920 尾張町レジデンス2F
電話 (0762) 22-5373番
発行人 後藤田博之
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額 3,800円)

石川保険医新聞

協会会員数

医科 447人
歯科 157人

(2月10日現在)

休業保障

4月・5月募集

- ・入院はもちろん、自宅療養、代診をおいても給付
- ・給付日数は四五〇日
- ・給付の種類が豊富—傷病・入院・満期など七種類
- ・75才までの長期保障
- ・掛けすてではありません(三年以上)
- ・他制度に関係なく給付
- ・傷病給付金は非課税

休業保障制度 ますます有利に!!

全国2万7千人の医師・歯科医師が加入している休業保障制度が加入者の要望に答えて一部改訂されることになりました。

詳しくは次号をご覧ください

グループ保険 休業保障制度

三月から 予約開始

グループ保険

5月・6月募集

ご夫婦そろってご加入下さい。
本人最高保障額 4,000万円
配偶者保障額 1,000万円

- 主な特長
- 一、安い保険料で高額の保障が得られます。
 - 二、期間は一年間です。
 - 三、経済変動に対応しやすい保険です。
 - 四、診査なしで加入できます。
 - 五、保険金は一時金でも年金でも受取れます。
 - 六、税法上の特典があります。

保険料(概算)と保険金額

加入年齢	性別	4,000万円		3,000万円		2,000万円		1,000万円	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
15才~35才	昭和50.1.31 昭和52.2.31	5,040	3,120	3,780	2,340	2,520	1,560	1,260	780
36才~40才	昭和52.1.31 昭和54.2.1	6,480	5,240	4,860	3,930	3,240	2,620	1,820	1,310
41才~45才	昭和54.1.31 昭和56.2.1	9,200	6,400	6,900	4,800	4,600	3,200	2,300	1,600
46才~50才	昭和56.1.31 昭和58.2.1	14,640	8,600	10,980	6,450	7,320	4,300	3,660	2,150
51才~55才	昭和58.1.31 昭和60.2.1	21,160	11,600	15,870	8,700	10,580	5,800	5,290	2,900
56才~60才	昭和59.1.31 昭和61.2.1	32,200	16,400	24,150	12,300	16,100	8,200	8,050	4,100
61才~65才	昭和64.1.31 大正13.2.1	51,000	25,520	38,250	19,140	25,500	12,760	12,750	6,380
66才~70才	大正13.1.31 大正15.2.1	—	—	—	—	—	—	20,970	10,600

共済制度についてのお問合せ、予約申し込みは
保険医協会まで ☎0762(22)5373

医心凡話

昨年末、ポーランドに端を発した改革の嵐は瞬時にして東欧諸国を席巻し、よもやと思

われたルーマニアのチャウシェスクさえも、わずかに一週間で葬り去ってしまいました。ペレストロイカがもたらしたこれらの政変は、戦後四十年にわたり抑圧され続けた人権が、地殻の変動で一挙に吹き出した火山のマグマに似て、民衆のエネルギーのすごさに改めて驚嘆した次第です。いわゆるグラスノスチによって、これらの国民の生活の実態が分かると、ヨーロッパを単一視していた自分が情なく、戦後わが国が分断されず自由社会に残れた幸せをしみじみと感じないわけには参りません。

◇ ◇

今や世界はヒュートミニズム、リベラリズム、グローバルイズムの時代に突入したのはまぎれもない事実で、わが国が世界平和のために貢献することを心から望むものです。

◇ ◇

世界情勢に反して、今冬も温暖、流感もあまりなくおかげで暇な正月が過ぎました。今年も、市共に医師会役員の変更があります。医師会と協会が車の両輪のごとく力を合わせ、秩序と協調の人選が行われるよう願ってやみません。

保団連第28回定期総会

全国から90通の発言通告

—石川からは保団連の力量強化を要望—



全国から366人が集まって開かれた、保団連第28回定期総会。1月27日 東京科学技術館サイエンスホール

暖冬から一転してやっと北陸の冬らしさが訪れた一月二十七日、朝からの雪で飛行機が飛ばずかどうか心配だった。しかし、東京は快晴に恵まれ、全国から三百六十

六人が集まり、第二十八回保団連定期総会が、科学技術館サイエンスホールで開催された。午前九時の開会宣言の後、議長団を選出し、議事運営説

明、会長あいさつがあり、議事に入った。まず、執行部より今年度活動方針案が説明された。その要点は次のとおり。

- (1) 地域の第一線医療を担う開業医の活性化を図り役割を強める。
- (2) 社会保障としての国民医療を守り、改善する。
- (3) 自由と民主主義、そして非核平和などの達成のため、保団連組織の拡大、強化を図る。

引き続き討論に入り、多数の有益な意見や質問が出された。当協会の菊地副会長は次の要旨で発言された。

「九十年医療改善を促さるる厚生行政の動きに医療団体はいつも後手に回っている感じ。会員六万人を有する保団連の力量をもっと強力に発揮して欲しい。」

午後四時半、総会終了。慌ただしい帰路の途中、空港で塔乗待ちの間、後藤田会長とコップ酒を飲みながら先生の酒談議に耳を傾けた。小松であった。

(理事 中田理)

問われる21世紀の福祉

フリーライター 沖藤典子

夕食後、私が参加した総会運営委員会では、当日提出の発言通告七通について検討があり、一通のみ口頭発表となる。前日までに出された発言通告八十三通に加えて、合計九十通となっ

老夫婦無理心中事件があった。九十六歳の夫が八十五歳の妻を殺した後、自分も自殺した。長女は六十三歳。まさに、老人二階建て、一

この提案には、「もっともなご意見であり、努力して参る所存である」との答弁であった。一方、私も文書発表にて専門医法制化に関する発言をした。

悲劇もあるが、くっきりと見えるのは、在宅福祉の貧しさであり、老人福祉施設の未整備である。昨今、在宅福祉の大切さが言われ、そのことに異論はないが、しかし日本では、在宅福祉は、妻、嫁、娘など「家族」とひとくくりにされる女の存在を前提にしている。

今後増大が予想される老夫婦世帯、一人暮らし世帯に対して、徹底的な援助が求められる。毎日来てくれるホームヘルパー、一日最低二食の給食サービス、最低三日に一度の入浴サービス、訪問医療、緊急通報システム、車椅子で生活出来る住宅改良、火事火傷を起さない安全熱源など、高齢期の安全保障こそが在宅福祉に求められるものである。

持論

日本は世界一豊かな国になったと言われている。海外旅行渡航者が三千万人を超え、六百万円もする国産高級乗用車が一年余りのバックオーダーを抱えている。時世であると言おう。果たして国民すべてが本当に豊かになったのであるか？ われわれ第一線の開業医が日常診療を通じて肌で感じる庶民生活の実態は、豊かさから取り残された人々が、あまりにも多いのが現実の姿ではなからうか。

給体制の再編成、医療・福祉の分野への民間活力の導入などの計画を推し進めようとしている。そして究極的には、国民が、医療・福祉を受ける際、その自己負担能力に応じ、いわば「松・

安心して医療を受けられる社会保障制度が曲がりなりにも機能してきたことが大きな要因ではないだろうか。九〇年代は、政権交替の可能性もある。しかしどのような方向に行こうとも、社会保障制度を骨抜きにする試みは、断固阻止しなければならぬ。第一線の医療現場に身を置くものとして、今こそ国民の疾病の苦しみ、老後への不安などを真正面から受け止めているわれわれが、協会活動の意義を再認識し、強力なリーダーシップを発揮して、医療・福祉の発展のために結束して立ち上がらなければならぬ

このように国民と医療集団の双方に対する露骨な分断策に対して、われわれはどうすればよいのだろうか。

「なんとと言っても、家族が面倒みるのが一番いいのです」

さらに、施設福祉の充実を守るものである。特別養護老人ホームの個室化、措置体系の見直しなど、質と量の確保があつてこそ、女の老いは救われる。老いて夫に殺される女の悲惨、殺す夫の悲惨、これが日本の福祉の現実である。女の老いをいかに守るか、二十一世紀の日本はここが問われているのである。

社会保障の充実こそ真の「豊かさ」への道

竹・梅のメニューから選択しなければならぬような事態となるかもしれない。

さらに、われわれ医師に対しても専門医制度・医療機関の機能別分類の導入によりランク分

いのだろうか。当協会は、創立以来、一貫して社会保障制度の維持・発展のために粉骨砕身してきた。日本がこのように豊かになったのは、国民の勤勉さ

この提案には、「もっともなご意見であり、努力して参る所存である」との答弁であった。一方、私も文書発表にて専門医法制化に関する発言をした。

「なんとと言っても、家族が面倒みるのが一番いいのです」

さらに、施設福祉の充実を守るものである。特別養護老人ホームの個室化、措置体系の見直しなど、質と量の確保があつてこそ、女の老いは救われる。老いて夫に殺される女の悲惨、殺す夫の悲惨、これが日本の福祉の現実である。女の老いをいかに守るか、二十一世紀の日本はここが問われているのである。

一方厚生省は、多様化した国民の要求に答える名目、その実医療費を抑制するために医療供

能別分類の導入によりランク分

さることは、万一のときに

い時が来たのである

してお待ちしております。

(編集部)

(連合)

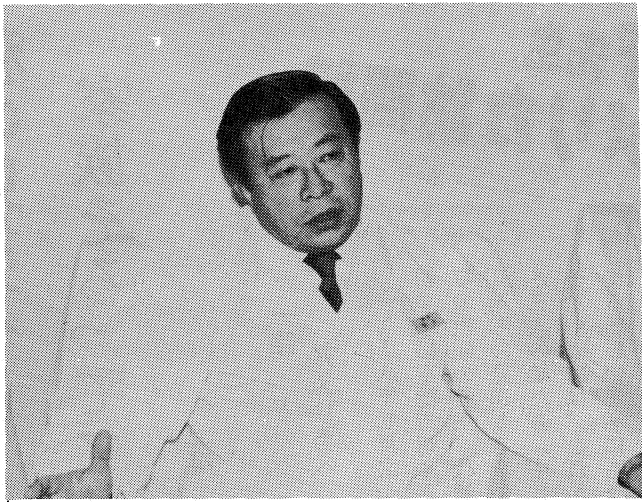
囲碁解答

1 2 迄石の下で生きています。黒が眼形の足しとAに這い白Bと交換すると駄目詰まりの為ゴウとなり。4ツッ9 (7の所) 12 (7の下)

原稿募集!

テーマは何でも結構です。ご投稿をお待ちしております。

(編集部)



故宮永盛郎先生

(この写真は石川保険医新聞1988年新年号より転載しました)

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

石川県保険医協会

十二月二十三日、ニュー... 農道で氏夫妻が自動車事故... 医学部入学以来、夏山... 山岳医療、冬のスキーツ...

同級生 宮永盛郎君の死を悼む

岩田卓造 (小松市・内科)

と、より水商売的であっ... 一人で出来る仕事は何... 卒後三十年を経た今、とまどいと祈り...

山口県 下関税務署が カルテ開示に等しい不当文書

保団連の抗議で撤回

平成元年12月4日 下関税務署長 中島 茂

決算内容についてのお尋ね

税務行政につきまして、平素から御理解をいただいております。さて、税務署では、適正公平な課税を実現するため、納税者から提出される決算書や申告書の内容について各種資料・情報を基に、種々審理した上で、必要な方について税務調査等を行うこととしています。

つきましては、あなたが提出された昭和63年分青色申告決算書に記載の下記1の勘定科目について、その内容を検討させていただきたいと思っておりますので、御多忙中恐縮ですが下記2について別紙の回答書に年間のすべての取引を御記入の上、来る12月22日(金)までに提出していただきますようお願いいたします。

- 1 検討させていただきたい勘定科目.....収入金額
2 回答していただきたい内容.....自由診療収入

(注) 回答書は別紙を使用されるか、または元帳の当該勘定科目の写し(コピー)を作成し、別紙と同様の必要事項を補充記入していただいたものでも結構です。なお、お分かりにならない点がありましたら下記の担当者に御連絡ください。(以下略)

下関市内の医師・歯科医師に送付された不当文書

昨年末、十二月四日付けで山口県下の下関税務署長に「決算内容についてのお尋ね」なる文書が、同市内の青色申告の歯科医師多数と医科開業医に送付された。この文書は下記のように...

山口協会と保団連の抗議の結果、下関税務署は「今回のことはなかったことにしてほしい」「文書は白紙のまま撤回する」との回答をしてきた。保団連に対する国税庁からの、「今回の件につきましては白紙に戻させていただきますことになりました」との返答に基づいたものであった。今回の事態を好転させたのは会員の怒りに始まり、組織的な機敏な対応が功を奏したと言えよう。

今回の問題について読売新聞地元版は、十二月二十六日夕刊の社会面トップで「プライバシーより課税?」税務調査で患者名要求」と下関税務署の不当性を大きく報じ、保団連のコメントも載せた。山口協会には朝日、毎日、地元紙の取材が相次いだ。

今回は年始多忙と風邪流行のため、欠席者が多く定数に達せず、その分気軽な討論がなされた。一月末に保団連の総会(東京)が予定され石川協会の発言につき検討し、専門医法制化、要求署名成果の報告、国会社労委報告の抄録化などが発言者に提案された。

五月下旬の石川協会総会の記念講演については、さる講師を選ぶか、例年

理事会点描 今年もまた忙しくなりそう

第13回理事会 8人出席 (井沢記)

川米造氏と高橋治氏(小説家)の名前が上がったが、まだまだ決まりそうがない。六月下旬に北信越ブックス医療研究会が開催されるが、開催地(福井)の都合で金沢に変更する提案があり、若い理事の先生の方の意向で開催地となる模様。準備や演題選びなどで協会は今年も忙しくなりそうである。

石川県保険医協会第16回定期総会

ご 案 内

(記念講演)

テーマ : 元気に老いよう 一心を中心にして一

講師 : 関西労災病院院長 金子仁郎先生

とき : 5月26日(土)午後4時~5時半

(次第)

- ① 記念講演 (午後4時~5時半)
② 総 会 (午後5時半~6時半)
③ 懇 親 会 (午後6時半~8時)

江守先生 アメリカ訪問記

シリーズ①

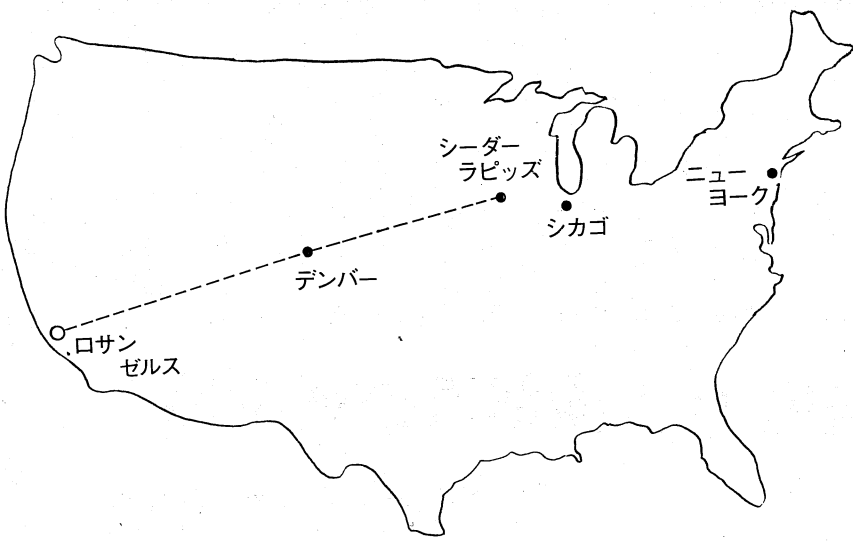
私の見たアメリカ 家族そろってアメリカ留学

江守道子 (金沢市・歯科)

一路 アメリカへ

一九八八年七月二十一日朝、小松空港で母や子供たちの担任の先生、代診の千田先生の見送りを背に、私と三人の娘たち(中二、中一、小五)は、これから始まる新しい生活にちよっぴり不安を抱きながらも元気に別れを告げ、一路アメリカへと旅立った。

成田では約四十分出発が



日本ーロス經由シーダーラピッズに無事到着。江守一家5人そろって

遅れ、午後五時二十分、ロスアンゼルス空港へ向け出発した。私と上の娘二人にとっては二度目の訪米、末娘にとっては初めての長い旅だった。機内では映画をみたり、私たちより一足先に渡米している主人の子ども供たちの通う学校のことなどを話していたためか、十時間ちよっぴりの飛行時間もあまり気にならなかった。ロスへは一時間遅れで到着。そのため三時間あったデンバー行き飛行機の乗り換え時間が二時間と短くなってしまった。というのは、ロスアンゼルスはアメリカの主要な空の玄関口のため、飛行機の発着と同時に数分ごとにとどつと乗降客があり、みるみるうちに税関は長蛇の列がいくつも出来るのである。私たち親子も両手には抱えられないほどの荷物を持ち、子供たちの背にそれぞれリュックと、さながら戦争だった。税関の列に並んで待っていたところ、国内線のデンバー出発時間まで四十分と迫ったため、早く手続きを終える旨を係官に頼むと、よく聞き取れない早口の英語で説明してくれたが、刻々と迫る時間に頭にカーッと血がのぼり始めた。そのうち回りを見渡

すと、係官で日本人らしい顔つきをした男性がいたので、おぼろげ英語で話しかけたところ、日本語が返ってきた時は、内心、思わず「助かった」と叫んだ。親切なその人は、広い空港内を車で、出発ターミナルへと全速力で送ってくれ、出発十数分前に無事、手続きを終えたところは足がガクガクしていた。

主人の待つ アイオワに着く

ロスよりデンバー行きの機内は、もう東洋人らしい顔つきの人は少なくなり、少々心細い気がしたが、約二時間でコロラド山脈で名高いデンバーに到着した。デンバー空港は、まわりを山また山に囲まれた、田舎の国内線と言ったところだった。約三時間の待ち時間の後に、最後の目的であるシーダーラピッズ(アイオワ州)空港へと向かった。機内は私たち四人を除いて東洋人はいなくなった。私の心の中では、「いよいよ異国の地で新しい生活が始まろうとしている。頑張ろう」という気持ちがあふれていた。そして約三時間後、日本を出発してから十八時間後に、ようやく主人の待っているアイオワに着いた。

一家5人 そろって

全員、よく眠れなかったせいか、少々ぐったりしていたが、「さあ、パパが迎えに来ているから早く行きましょう」という私の声に

皆、手がちぎれそうな荷物も心なしに軽く感じつつ、出迎えのロビーへと急いだ。主人は、同僚の日本人の先生と夫妻と共に、元気な姿でニコニコ笑いながら待ち受けていた。あちこちにみられるアメリカ人の感動的な抱擁シーンを横目に、車二台に荷物を積み、シーダーラピッズからアイオワ

へと約三十分の道のりを急いだ。その夜は、主人がそれまで滞在していたホテルで五人全員泊まり、ご夫妻差し入れの日本食に舌づつみを打ちながら、尽きぬ話に夜が更けるのも忘れ、アメリカでの第一夜を過ごした。(つづく)

確定申告対策講習会

(本稿は講師の中村栄希税理士に
まとめていただきました。)

質疑を中心に2時間半 申告前のチェックポイントを



講演会でも上映されたビデオテープ

冒頭ではあったが、協会が直前に入手した『税務調査の受け方』というビデオが参考として放映され、これに関連した質疑応答が行われた。ビデオのポイントを一つ紹介すると、通常の税務調査はすべて任意調査であり、納税者の承諾が必要である。たとえば突然調査に訪問されても、都合が悪ければ日程変更が出来る、等々。講習会は『月刊保連』の特集「保険医の経営と税務」をテキストとして、申告にあたって決算、すなわち医療収支を明確にして、医療所得を算出するところから始められた。内容をチェックポイントとしてあげると、

- 一、保険診療報酬の未収入金額(十一月・十二月分)
- 二、窓口未収(保険・自費)が計上されているか。日から三十一日分について注意。
- 三、窓口収入が保険と自費および雑収入等に区分されているか。されいてない、自費、雑収入の金額が明確にならず、また窓口差額も分らない。(従来十万円)となったことについて、計上誤りが無い。
- 四、窓口差額の処理計上がされているか。
- 五、年末末日までに購入したり、提供を受けたサービスについての未払分は計上されているか。特に十二月二十日切の請求書、後の十二月二十一

「ビデオ」 税務調査

「あなたならどうする?」
— 意外と知らない税務調査の受け方 —

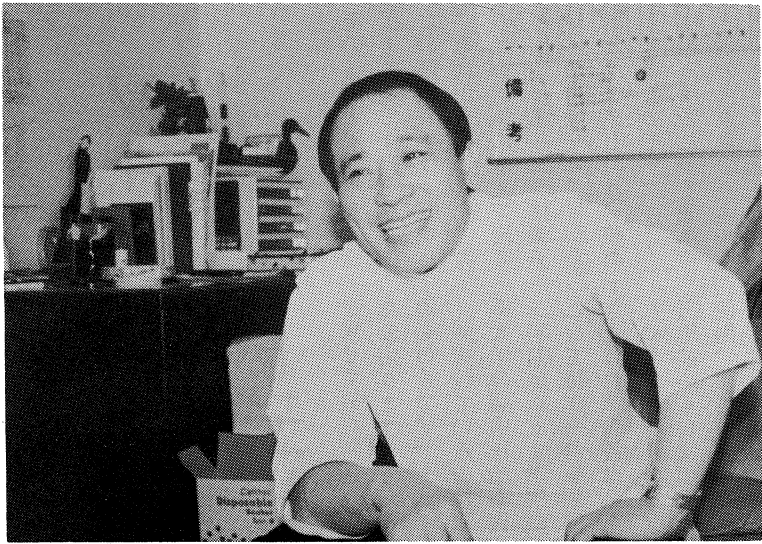
(構成) PART I 税務署がいきなりきた
PART II あわてるな税理士がついている
PART III 税務調査の受け方
PART IV 調査の都合はこちらの都合で
PART V 黙っている相手はいない
PART VI 自分の税金は自分で決める
PART VII これからの税務調査の受け方

(時間) 25分前後(販売定価) 一八、〇〇〇円

税務調査において調査手続きの法制上の諸権利を知らない人のために、あるいは間違った知識をもっていたために、納税者の権利、利益が損なわれたという事例も聞かれます。そこでこのビデオは、税務調査でよく問題となる点をピックアップして、税の専門家であり、納税者の代理人でもある私達税理士が、法実践を踏まえた上での対応の仕方をまとめてみました。このビデオが納税者の権利擁護に役立つ事ができれば幸いです。

販売元 税経新人会全国協議会
〒101 東京都千代田区神田練堀町六六 鈴木ビル
TEL (03) 2551-9911
FAX (03) 2551-9912
申し込み 石川県保険医協会

六、年末末日までに購入したり、提供を受けたサービスについての未払分は計上されているか。特に十二月二十日切の請求書、後の十二月二十一
七、減価償却、特別償却: :と進んだが、すでに予定時間も過ぎたため、その後は質疑応答の形式で行われ、九時四十分閉会した。(二月三日開催)



産婦人科は患者サービスが基本…と、山下先生

おねほし

山下登 先生の巻

山下産婦人科クリニック院長
羽咋市松ヶ下町松ヶ下2-1

(52)

今月は羽咋市で産婦人科を開業される山下登先生にご登場頂きました。
山下産婦人科クリニックは羽咋市南東の静かな田園地帯に建っています。総タイル張りの重厚にして華麗な、その優雅な姿は今までの病医院のイメージとは打って変わり、斬新なデザインでありながら周囲の環境と見事に調和しているのが印象的でした。
山下先生は「明るくてやさしい雰囲気を出すために医院全体をまるみ帯びた造りにし、色調はピンクを基本にした」といわれるだけあって、受付から階段、待合室、天井にいたるまで、その工夫が生かされています。

開業して

良かった

— 先生のご出身はこちらですか？
— それまではどちらに？
— そうですね。高校まで地元羽咋にいます。大学は日大です。
— 開業年月をお教えください。
— 一九八七年の七月七日、七夕ですから絶対に忘れな

— そんなときに志雄病院院長の松井晃先生が私と大学の同期生だったこともあって、志雄病院で近く産婦人科を開設するから帰ってこないかというわけです。当時の志雄町の町長も熱心にすすめてくれたものですが、それじゃ…というところで決心したんです。ところが志雄病院に勤めてから七、八年経ったころには出産数がガタ減りしましたね。志雄町当局からは産婦人科が不採算部門扱いられて、とうとう閉鎖したいと言いつつ出たんです。公立病院というのには行政執行部が絶対の権力を振るっていますか

ら逆えないんですよ。
— それでやむなく開業されたというわけですか？
— いえ、産婦人科がなくなっても検診などをやっていけば別にクビになるわけではなかったですから…。私自身は勤務医は給料も保障されているし学会などへも出席できるし、それなりに安定しているから、それはそれで良かったんです。

開業に踏み切った一番大きな理由と言えば、産婦人科医として自分の思い通りのことをやってみたいというプロ意識のようなものが芽生えたからなんです。一般的には四十八歳というのは開業するには遅すぎる年齢なんです。やってやれないことはないだろうというところで…。
— 実際に開業されていかがですか？
— つくづく良かったと思っています。なんでもっと早く開業しなかったかを後悔しているんですよ。

つうやく軌道に

— ところで先生がお医者さんに、しかも産婦人科医になろうとした動機はなんですか？
— 私の実家は全く医者とは関係がなかったのですが、なぜか私は子供のころから医者になりたいと思っていたんです。
— 産婦人科は大学の実習の時に決めたいんです。内科や外科はやはり暗い感じがありません。人が病気で苦しんでいるのを日常的に見ていなくてはなりませんし、重症の患者さんに対しては医療にも限界がありますし

開業三年目

ね。その点、産婦人科は明るいですよ。お産というのは本当に神秘的で、その瞬間はお母さんやご主人はもちろん、親戚の人たちやわれわれ自身もうれしいんです。みんなの喜びの中に医師としての使命を果たせたいというのは幸せだと思います。
— 今年七月で開業されて三年になるわけですが、これまでの反省とこれからの抱負を語っていただけますか？
— 開業して三年間とはかく大変だと聞いていましたから、こんなもんだらうと思っています。三年目を一つの節目とはよく言ったもので、うちもようやく患者さんが増えてきました。うれいのは患者さんが紹介してくれて、一人目を構増えてきていくということです。患者さんの紹介で患者さんが増えるというのは今までやってきたことが間違いでなかったということの証明だと考えられますからね。もちろんこの羽咋という地の利のよさもありますが…。

ただ今、禁ゴルフ中

— 先生のご趣味と健康法をお聞かせください。
— ゴルフが好きなんです。開業三年間はゴルフをしないと決心しています。しいていえば金沢まで月に二、三回サウナへ行くことが気持ちよくなっていきます。それからカラオケもたまに行きます。
— 保険医協会へのコメントを一言…。
— 基本的には今のままで良いと思います。会員へのサービスが金沢中心になっていることが残念です。仕方がないのでしょうけど、保険医協会の主催する講習会などで参加したいものが

取材後記

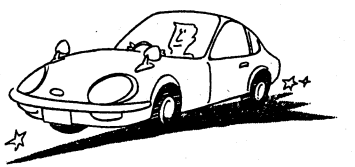
先生のインタビュー後、院内を案内して頂き驚いた。建物外観もさることながら、先生の患者サービス哲学が、これでもかと言わんばかりにその内部に結集されている。その一部をご紹介します。まず二階の病室は全部は高級ペンションのそれである。ベッドやクロス、カーテンなどの色調はピンクで統一され、もちろんトイレ付き。そして全個室は遙かに広がる田園地帯側に位置しているため、出窓からの眺望は最高である。遠くには宝達山(ほうだつざん)を望め、プライベートを守るためのカーテンはここではない。と、病室が個室であることのデメリットは患者相互のコミュニケーションが希薄になることであろう。山下院長はこの対策にもぬかりがない。

から、こんなもんだらうと思っています。三年目を一つの節目とはよく言ったもので、うちもようやく患者さんが増えてきました。うれいのは患者さんが紹介してくれて、一人目を構増えてきていくということです。患者さんの紹介で患者さんが増えるというのは今までやってきたことが間違いでなかったということの証明だと考えられますからね。もちろんこの羽咋という地の利のよさもありますが…。
— おっしゃるとおりですね。保険医協会の長年の課題なんです。宿題にもって帰って、理事会で検討して頂きますので、その時はぜひ、ご協力ください。
— 最後にご家族をご紹介します。
— 女房と三人の娘(大学四年、大学一年、高校三年)との五人家族です。
— どうもありがとうございました。(保険医協会取材班)

ソーラーカー時代、もうすぐ!?

排気ガス、騒音、燃料費ゼロ

—二十一世紀の夢の車—



その昔、太陽光線をエネルギーにして怪獣をなぎ倒したのはウルトラマンでした。それから四半世紀、太陽の光を電気に変えて走る車が出現しました。排気ガスゼロ、騒音ゼロ、しかも燃料費はタダという、夢のような車なのです。

仕組みはいたって簡単。量六量の大きさのパネル型太陽電池を家の屋根などに備え付け、そこで得た電気を車に充電します。車のルーフにも小型太陽電池を取りつけてあります。スポーツタイプの車を改造したこのソーラーカー、大人二人

を乗せて最高時速九十五キロで走ります。もちろん坂道もOKです。

開発しているのは東京電機大学の藤中正治教授。十年前からゼミ学生の卒論として毎年一台を製作してきました。教授は「遊びみたいなもの」と笑いますが、三年前から自家用車として使用、すでに一万キロを乗りました。「ガソリン千リッターが節約できた」そうです。

だが、課題もまだあります。ひとつは充電時間が長いこと。晴れた日で二三日、曇っていればその倍を

覚悟しなければなりません。一回の充電で走れる距離も百三十キロ程度で、ウルトラマンが三分間しか闘えなかったのと似ています。

電池の能力が向上し、価格も下がれば、性能、コスト的にも量産して見合うものになるそうです。教授はその時期をズバリ十年後と予想します。

「二十一世紀には町じゅうでソーラーカーを見かけるようになります。将来は各家庭に設置した太陽電池から、車だけでなく電化製品の電気もまかなう時代がくるかもしれない。ガソリ

地球の温暖化、酸性雨など環境問題は深刻化しています。原油も限られた資源です。日本の車は大型化、高級化の一途をたどっていますが、教授は「いつかリアクションがきて、崩壊するのは」と心配します。そして「そのとき、われわれがやっている研究をベースとして、本格的なソーラーカー時代が来る」と。

(連合)

新刊案内

医療・福祉研究

1989年・第2号

〈編集・発行〉
医療・福祉問題研究会

●お申し込みは協会事務局へ
☎ (0762) 22-5373

医療・福祉研究

1989年・第2号

編集・発行
医療・福祉問題研究会

医療・福祉問題研究会

B5版 116頁・1,000円

このたび医療福祉問題研究会の会誌「医療・福祉研究」第二号が刊行された。この研究会は、医師、看護婦など医療関係者、福祉関係者、大学研究者などを会員とし、研究例会には、各方面よりゲストを招いて講演を依頼し、医療・福祉に関する諸問題を多面的に研究しようとする極めてユニークな研究会である。

説得力に富む内容 ぜひ一読をおすすめします

喜多 徹(野々市町・内科)

今号では、特集として「民活」型医療・福祉を取り上げられている。まず総論として金沢大学経済学部の横山寿一氏が「民活」の導入の背景、推進論の問題点、行政の役割などを検討している。次に県下における民間サービスの具体例として、「民間救急サービス」と「ヘルプ石川」のそれぞれの当事者より、その事業内容と意図、今後の方向などの報告および例会での討議内容が掲載されている。最後に諸外国の医療・福祉サービスについてスウェーデン、イギリス、アメリカを例にとり、その現状が報告され、我が国における「民活」と対比することによりその問題点を明確にすることを意図されている。

第二の特集として「地域医療計画」をとりあげ、大阪大学の朝倉教授、金沢市医師会

再審査請求Q&A

再審査請求をするに いらまれる?

〔質問〕再審査請求を出す審査委員会からいられるのではないのでしょうか。

〔解答〕「再審査をするにいらまれるのでは?」と思われる先生が意外に多いようですが、これはまったくの誤解です。むしろ、逆の受けとめ方をされるというのが一般的です。

何故ならば、「どれだけ減点されても一度も再審査請求が出されない」ということは「日頃からいい加減な請求をしてい

るのではないか?」との印象を与えるからです。患者のために最善と信ずる診療内容に査定が加えられたのを放置することは、結果としてその診療内容が最善でなかったことを認めることになります。

再審査請求用紙を一部お送りします。
追加注文がありましたら一報ください。
無料でお送りします。

新点数検討会のご案内

とき 一九九〇年三月二十四日(土)

午後八時半～午後八時半

ところ 石川県教育会館 二階ホール

(香林坊アトリオ裏 ☎(076)221-2214)

講師 保険医協会講師団

参加費 会員の医療機関は無料(非会員の場合一人二,〇〇〇円)

主催 石川県保険医協会 ☎(076)221-5373

★先生はじめご家族、従業員の皆さんのご参加をおすすめ致します。

石川保険医新聞新年号 クロスワードパズル

当選者発表!!

答え オトシダマ

22人の方からご応募をいただき、抽選の結果、次の5人の方にフラッシュ付ディスプレイカメラをお送りしました。

- 小林 健(金沢市・会社員)
 - 柴田 敏(金沢市・会社員)
 - 田村真理子(金沢市・医療事務)
 - 忠縄輝雄(鳳至郡・協会会員)
 - 古谷静江(小松市・主婦)
- (敬称略)

出題者 向井富治(金沢市・内科)

六段

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

大橋裕六段と高林共平師範との対局に生じました。黒はこのまま手を抜いて生きているでしょうか。